

---

論 説

---

## 日本の看護理論教育の展望 —日米看護系大学院の動向から—

新福 洋子<sup>1)</sup>

### Prospects of Nursing Theory Education in Japan Based on the Trends of Nursing Graduate Schools in Japan and the U.S.

Yoko SHIMPUKU, PhD, CNM, RN

#### [Abstract]

This paper describes how nursing theory is taught in graduate schools of nursing both in Japan and the U.S. and discusses what kind of education in nursing theory is needed. In Japan, master's students learn history and transition of nursing, theory construction or critique, application to practice, and traditional and current nursing theories. In the U.S., master's students learn research application of theories and theories related to role attainment, ethics, laws, management, leadership, and policy as an advanced nurse practitioner. In the U.S., DNP students learn role attainment as a change agent in healthcare system. In PhD courses, students obtain theoretical foundation with philosophy and transition of science. They develop knowledge in epistemology, ontology, and theory construction through critique and discussion. In Japan, few PhD courses published course contents online, and even in the published courses, the course hours were limited. It is needed to expand and enrich courses that create theoretical foundation of nursing scientists in Japan.

[Key words] nursing theory, graduate education, the U.S., Japan

#### [要 旨]

本稿では、日本とアメリカの看護系大学院において看護理論がどのように教えられているかを記述し、どのような看護理論教育が必要であるかを考察することを目的とする。日本の修士課程では、看護の歴史と変遷、理論構造の理解やクリティークの方法、実践への応用、先人の看護理論が含まれ、アメリカの修士課程では、研究での理論の活用に加え、役割獲得と実践を重点とした倫理や法律、管理、リーダーシップ、政策が含まれている。アメリカの博士課程 DNP コースは、「ヘルスシステムのチェンジエージェント」という役割獲得を目的とした理論を教えている。博士課程 PhD コースは、アメリカでは哲学から導入し、西洋哲学と科学の変遷、認識学・存在学、知識の構築など、クリティークやディスカッションで学ぶ。日本の博士課程では、科目内容を公開したコースは少なく、公開していても時間数が少ない。日本においても、看護研究者の理論的基盤を支えるコースの充実を図る必要がある。

[キーワード] 看護理論、大学院教育、アメリカ、日本

---

1) 聖路加国際大学看護学部 ウィメンズヘルス・助産学 St. Luke's International University, Women's Health and Midwifery

## I. 背景

日本の看護系大学院は、2015年には修士課程175専攻、博士課程84校となり<sup>1)</sup>、近年急速な増加が見られている。日本で初めての看護学研究科の大学院が設立されてから30年以上経過し、蓄積された知の体系化が求められて久しい<sup>2)</sup>。そもそも他学問からの Borrowed knowledge (借り物の知)として始まった看護の知<sup>3)</sup>は、看護のものの見方を作り上げながら、それぞれの看護問題や看護を取り巻く社会問題に应运してきた。知の体系化には、自己の研究が学問領域のどの部分を補完し、知識の構築に貢献しているか、またその知識が看護実践を通して現代社会にどう貢献できるのか、といった議論が必須であるが、看護における理論の活用や重要性に疑問を投じる声は未だに少なくない<sup>4)</sup>。

理論とは、ある現象を説明したり予測するために変数間の関係を規定し、その現象に対する系統的な見方のことで、抽象的な概念である<sup>4)</sup>。中山<sup>5)</sup>は、実践的な学問である看護の知は、看護師の経験やカンといった臨床の知として産み出されるだけでなく、理論的な知を内面的に取り入れた看護師が患者との相互作用の中でくみ上げることによって、看護の知を体系化することができる<sup>5)</sup>と述べている。理論的な知から気づきや患者理解が促され、その構築、体系化によって知の水脈が広がって行く<sup>5)</sup>。しかしながら、大学院における看護理論の科目は、どのように知を蓄積し、体系化していくことを教えているのであろうか。変わりゆく社会や医療に対応し、看護理論の教育は、どう変わっていくべきなのだろうか。

現在も看護理論として世界的に著名な理論家の多くはアメリカ人である。アメリカの看護の科学への移行は1950年代に始まり、1970年代から大学院博士課程が拡大し、看護理論も時を同じく発展してきた。日本の看護系大学院博士課程が2000年前後から増加していることを鑑みれば、30年の蓄積の違いがある。アメリカの Holzemer<sup>6)</sup>は、著書の中でこう述べている。「アメリカの大学院評議会は、大学院教育の機能として、知識の獲得、移行、保存、応用、洗練と定義している。これらの機能は妥当なゴールであるが、大学院によって強調される点が異なり、プログラムのミッションによっては上記の機能の全ては選択しないことがある。看護における修士号と博士号の準備レベルの焦点を比較することも重要である。修士課程のレベルでは、プログラムは役割準備に焦点が合わせられる。つまり、クリニカルナーススペシャリスト(CNS)、ナースプラクティショナー(NP)、教育者、そして管理者になるための準備である。博士課程も役割準備を含むことがあるが、焦点は理論開発、上級実践と知識の獲得、研究のトレーニングである。」(p.237, 著者訳)

日本の看護においても、助産学上級実践やCNSのコー

スが増えていく。日本看護大学協議会は看護専門職大学院で育成されるべき能力として、「これまで構築されてきた看護の学問体系を学び、これを現場に応用すると共に次の世代に伝える使命がある。哲学的基礎、看護理論、看護倫理のほか、看護の学問領域の中で使用される専門用語や技術の修得が必要となる。プロフェッショナル・アイデンティティの確立を目指す。さらに、グローバル化に対応するために、国際的視野と語学力、さらには、多様な文化を受け入れるために、柔軟な思考力と説得・交渉能力が必要となると考える。(p.92)」<sup>7)</sup>と述べている。すなわち、日米ともに看護系大学院において上級実践の役割獲得の重要性が高まっているが、その中でも理論教育は基盤としての重要性が示されている。

こうした大学院教育の発展に伴い、日本の看護実践の質の向上は、著者がアメリカやその他の国の医療を見てきた中でも、世界に比較して遜色がないと思われる。看護研究者も、研究の質を向上している。しかしながら、研究者を育成する大学院の場で、概念や理論をどの程度深く教え、学問としての看護に貢献できる理論構築力を養っているかという点では、大学院によって幅があるのが実際ではないだろうか。日本においては看護理論を教える教員の共通意識や教育内容を示す調査は見当たらない。

## II. 目的

本調査では、日本とアメリカの大学院(修士課程、博士課程)で、看護理論、理論構築力がどのように育成されているかに関する動向を記述し、今後日本にどのような看護理論教育が必要であるかの展望を考察する。

## III. 方法

日本、アメリカの看護系大学院のウェブサイトから、看護理論に関する科目の内容を記述する。科目名が看護理論と銘打っていない場合でも、理論を含有することが考えられるため、科目の概要から、関連のある科目を選択した。調査時期は2014年2月である。

### 1. 対象

日本とアメリカの看護系大学院それぞれ10校ずつを対象とした。アメリカでは、修士課程、博士課程の修了に最低30単位、18単位がそれぞれ課されている<sup>8)</sup>。看護の理論構築を求められる博士課程においては看護理論が必修であるが、修士課程においても、すべてのプログラムが American Association of Colleges of Nursing (AACN) の “The Essentials of Master’s Education in Nursing”<sup>9)</sup> に批准するよう示されており、「修士課程を

修了した看護師は、修士レベルの看護理論、科学、実践の理解を要する。(P.26, 著者訳)」と規定されている。対象は、看護の知を構築するための研究を盛んに行っている大学院とする必要があり、学問分野毎に発表されているアメリカ国立衛生研究所(NIH)の助成額を基準とすることが妥当と考えられた。

日本の博士課程においては、文部科学省の大学院設置基準に単位取得が定められていないため、コースワークが少ない、もしくは存在しない課程も考えられる。また日本の文部科学省科学研究費の助成額は、研究分野別になっており、学問分野毎の発表になっていないため、日米同じ基準での選定が難しく、それぞれに異なる基準を定めた。

## 2. 日本の大学院の選択基準

選択基準として、以下の4つの基準を設けた。(1)看護学研究科、看護学専攻の大学院である、(2)大学院修士課程、博士課程両方を創設している、(3)看護理論のシラバスをウェブ上に公開している、(4)上記(1)～(3)の条件に当てはまる、大学院創設年度の早い順10校。

## 3. アメリカの大学院の選択基準

NIHの研究ファンドの助成額トップ10の大学(2012年)の大学院を調査対象とした。

## 4. データ収集

大学公式ウェブサイト上に公開されているシラバス/科目概要から、看護理論の教授方法について、(1)科目名、(2)必修と選択の別と単位数、(3)授業概要および目標、を抽出した。また、アメリカの公開情報には含まれなかったが、日本の大学院での看護理論教育を振り返るため、(4)授業内容、(5)教授方法、(6)教科書/参考文献もシラバスから抽出した。

## 5. 分析方法

修士課程、博士課程(アメリカではPhD, DNP 両方)に分けて表に記述し、内容分析を行った。

## IV. 結果

選定したアメリカ、日本それぞれの大学院10校は表1、表2の通りである。

### 1. 修士課程の理論科目(表1, 表2)

#### 1) 科目名

日本:10校中7校が「看護理論」を科目名としていた(表1)。残りの3校は、「理論看護学」が1校と、「基礎

看護学特論I」が2校であった。

アメリカ:10校中7校は、研究法と混合された科目であることが読み取れる“Advanced Scholarship in Research”, “Nursing Inquiry”等の科目名となっている(表2)。2校は“Philosophical, Theoretical, and Ethical Basis for Nursing”, “The Theoretical Base for Advanced Nursing Practice”といった理論の基盤を教える科目名となっていた。1校は理論に関する共通科目を設定しておらず、領域毎の専門に沿った理論を教える科目を提供していた。

#### 2) 選択・必修の別と単位数

日本:日本の大学院は10校全てが講義科目2単位(30時間)であった。4校が領域共通の必修科目であったが、2校は選択領域での必修(基礎看護領域)であり、残りの4校は選択科目であった。

アメリカ:アメリカの大学院の単位数は大学によってcredits, units, semester hoursなどの換算方法が異なる。多くの場合はcreditsの表記をしており、3~5creditsを1学期で開講している大学院(6校)と、2creditsを2学期に分けて開講する大学院(3校)とあった。University of PennsylvaniaはCourse Unit(CU)という単位を用い、1CUを2学期で開講していた。大学ウェブサイトより、1CUは他大学の3~4semester hoursに相当し、授業時間は毎週3時間とあったため、他大学が3semester hoursで開講している科目と同等であり、換算方法が異なっても、理論の科目の時間数には大差がなかった。

#### 3) 授業概要および目標

日本:ウェブ上で公開されているシラバスに記載されている情報から、授業概要および目標を内容分析すると、〈看護理論の歴史と変遷〉〈理論の構造と現象との関連〉〈クリティックによる理論的基盤づくり〉〈看護実践への貢献〉の4つの内容が抽出された。10校全部に〈理論の構造と現象との関連〉と〈看護実践への貢献〉の内容は含まれていたが、〈看護理論の歴史と変遷〉と〈クリティックによる理論的基盤づくり〉を概要や目標に含まない大学があった。

アメリカ:アメリカの修士課程には研究を主題としたMaster of Nursing Scienceのほかに、Nurse Practitioner, Clinical Nurse SpecialistといったAdvanced Practice Nurseの認定を受けるためのコースがある。特にAACN<sup>10)</sup>が提唱した「2015年までにNurse Practitionerを修士レベルから博士レベルに上げる」という期限を迎える中、10校中7校がDoctor of Nursing Practice(DNP)を開講している。そうした大学院も含めて、10校中9校がコース共通の修士レベルの理論と研究に関する科目を提供している。概要を見てみると、〈概念理解と理論分析〉〈研究方法論と批判的評価〉〈研究の臨床への応用:Evidence-

表1 日本の修士課程の理論コース

コース名	単位数	必修・選択	概要/目標	内容	教授方法	教科書/参考文献
聖路加国際大学 看護理論	2	必	看護学の理論形成が専門職看護の基礎であることを理解し、既存の看護哲学、看護概念モデル(通称・セルフケア)や諸理論(コンフォート、ケアリング、ヘルスプロモーション等)を理解し、これらの理論が自らの看護現象を説明でき、検証レベルや看護実践の貢献の観点から吟味(クリティック)し学修する。	看護理論・概念とは、看護の発展と理論看護、理論・概念の発展、教育・研究における重要性、看護学の発展と科学的思考の基礎、概念開発と概念分析入門/理論分析とクリティック、哲学:ペナ・ベティ・ニューマン、実践モデル:ロイ看護論、実践モデル:オレムのセルフケア理論、中範囲理論:母子関係・役割理論、中範囲理論:コンフォート理論、中範囲理論:ヘルスプロモーションモデル	講義、グループ・プレゼンテーション、個人レポート	Marriner-Toney & Alligood (都留伸子監訳) (2004). 看護理論家とその業績.
日本赤十字看護大学 基礎看護学特講 I	2	選	看護実践とその学問的探求の基礎を学ぶ。まず、学生自身の看護実践を振り返ると共に、諸看護論、看護理論にみられる人間観、看護援助的方法論的特性を看護の哲学的基礎として確認する。次に、看護実践で用いられる知の様式とその探求方法を学び、最後に本講での学習をもとに、看護実践の記述、実践の意味づけ、解釈の方法を学ぶ。	看護文献にみられる人間観……ヘンダーソン、ウィーデンバック、オレム、ロイ、ロジャース、M.ニューマン、ワトソン、他。看護文献にみられる看護方法論……ナイチンゲール、ヘンダーソン、ウィーデンバック、ロイ、ヘンダーソン、学生自身の看護実践における「人間観」「方法論」とその特徴、Carperの看護の基礎となる知の様式、示唆を与えられた本、看護実践の記述	講義、課題発表	Chim&Kramer (2011). Integrated Theory and Knowledge Development in Nursing (8th ed.).
北里大学 理論看護学	2	選	1. 高度な看護実践を先導していく看護実践家として、主要な看護理論を理解し、看護実践の質を向上させていくために理論的な知見を活かしていく能力を育成する。 2. 高度な看護実践を先導していく看護実践家として、今日まで発展してきた看護科学の歴史的背景を理解するとともに、どのような歴史的な文脈からどのような看護理論が開発されてきたかを理解することを通じて、看護実践の質を向上させていくために理論的な知見を活かしていく能力を育成する。 3. 各専門分野の看護実践を行っていくうえで、有用な領域概念について理解を深め、看護実践の質を向上へ繋げていくための能力を養う。	F. ナイチンゲール、定義の理解、看護理論の構成要素の理解、看護理論の意義、マナー・ロジャース、カリスタ・ロイ、看護理論の評価モデル、ウオーカーとアパランツによる概念分析、ドジャースによる概念分析、A. メレイスによる看護理論の評価モデル(ベティ・ニューマン、レイニンガー、ドレセア・オレム、トラヘルビー)	講義、概念分析 論文のレビュー、 プレゼン	黒田裕子監修 (2008). やさしく学ぶ看護理論 (改訂3版). Meleis (2007). Theoretical nursing: development & progress (Fourth ed.). Rodgers & Knaff (2000). Concept development in nursing : Foundations, techniques, and applications (2nd ed.). Walker&Avant (2005) / 中木高夫・川崎修一 (2008). 看護における理論構築の方法.
山形大学 基礎看護学特講 I	2	選	主要な看護理論について、理論家・理論形成の背景・内容・理論構成を明らかにしてそれぞれの理論的特質を把握し、看護過程・看護診断との関連を理解して臨床実践へ活用拡大への道を開く知識を学ぶ。	1 看護理論の概観 2 主要な大理論の概説 (ナイチンゲール、ヘンダーソン、ペブロウ、オラント、ウィーデンバック、オレム、ペナー、レイニンガーなど) 3 中範囲理論の概説 4 看護診断と理論	講義、討論、レポート	Marriner-Toney & Alligood (都留伸子監訳) (2004). 看護理論家とその業績.
茨城県立医療大学 看護理論	2	必	看護現象の理解を深めるために、看護実践基礎となる諸理論を理解し、理論と実践のつながりを、自らの看護実践を通して探求する。	看護理論・概念の実践・教育・研究における重要性 ナイチンゲールの看護論と歴史的意義、ヘンダーソン、ペブロウ、オレム、ペナー、レイニンガー、ロジャース、バーズイ、M.ニューマン、ワトソン、ペロイ、ローバー・ローニー・ティアニー	講義、プレゼンテーション	Marriner-Toney & Alligood (都留伸子監訳) (2004). 看護理論家とその業績. 簡井真穂監修 (2008). 看護理論-20の理解と実践への応用看護理論.
長野県看護大学 看護理論	2	必	看護研究ならびに高度看護実践の哲学的基礎として不可欠な看護理論について、その変遷と時代背景とともに、理解を深める。理論分析を通して研究との整合性とサイクルを学び、また、高度看護実践に必要なとされる中範囲理論(mid-range theory) および実践理論について、成り立ちと適用範囲を理解する。	看護理論と看護理論の発展、看護理論と概念モデル、理論の種類、理論分析と理論のクリティック、帰納理論、帰納理論、帰納理論: ウォーカー・ニア・ヘンダーソン、広範囲理論: ロイ: 通称セルフケア理論、広範囲理論: オレム: セルフケア理論、実践理論: フェイ・グレン・アブデラ、実践理論: パトリア・ペナー	講義、プレゼンテーション	Marriner-Toney & Alligood (都留伸子監訳) (2004). 看護理論家とその業績.
宮城大学 看護理論	2	選	理論の概念、定義、構成要素、守備範囲や評価に関する理解を基礎に、看護理論および看護学の周辺理論について、その背景、特徴や主要点を吟味し、理論の内容をクリティックする。また、理論のクリティック方法、および看護の実践・教育・研究に理論を活用するための具体的な方法について学習する。これらの学習の上に、自らの看護の考え方を整理・検討し、自らの看護モデル構築へと発展していく基礎作りを目指す。	学びの希望と講義の進め方、看護における看護理論の意義、看護理論の哲学的基礎とその発展、看護理論: 看護モデルの概念、構造、構成要素について、看護理論の種類と分析評価、看護理論: 看護モデル・および周辺理論のプレゼンテーションと討議、看護過程、看護診断、援助技術への活用について、研究的な課題とアプローチ	講義、プレゼンテーション、討議	Marriner-Toney & Alligood (都留伸子監訳) (2004). 看護理論家とその業績. Kokkaba, 木田嘉久子監訳 (2008). コルパバコンフォート理論.
東京女子医科大学 看護理論	2	必	看護学の理論体系の変遷を概観し、諸理論の構造と特徴について学ぶとともに、諸理論と看護現象との関係について探求し、看護理論ならびに超越した看護実践のための理論的基礎を養う。	看護理論の分析、ペブロウ、ウィーデンバック、オレム、ヘンダーソン、ロイ、ペナー、ナイチンゲール、トラヘルビー、ロジャース、ペナー、M.ニューマン、B. ニューマン、ワトソン、レイニンガー	プレゼンテーション、討議	Marriner-Toney & Alligood (都留伸子監訳) (2004). 看護理論家とその業績.
川崎医療福祉大学 看護理論	2	選	看護理論開発の歴史を概観して、隣接領域の諸理論との関連を周知し、看護理論の分析と評価を理解する。さらに主要理論について構成概念と特徴を理解した上で、実践事例をもとに理論の融合した科学的看護サービスを提供するための活用方法と成果について探求する。	看護理論の歴史的發展過程、構成概念と開発の過程、保健行動理論、セルフケア理論、通称看護モデル、ケアリング、ストレス・コピーング理論、死の受容過程、エンパワメントと理論、事例の分析、実践や研究への適用	講義、プレゼンテーション、レポート	松本光子・小笠原知枝・久米弥子等 (2009). 看護理論 理論と実践のリンク。ケージ。 池川清子 (1990). 看護-生きられる世界の実践知
名古屋大学 看護理論	2	選	1. 実践科学としての看護理論についての意義がわかり、看護実践への必要性を理解できる。 2. 看護実践における看護理論の活用方法を理解する。 3. 各種看護理論の特徴および実践との関係を理解する。	1. 看護実践における看護理論の意義 2. 看護理論の発展の歴史とその特徴 3. 看護実践における看護理論とその活用方法、主に以下の理論家の理論を用いて理論を説明してもらいます。(発表はグループでも個人でも可) ペブロウ、ロジャース、ロイ、オレム、M.ニューマン、ペナー、ヘンダーソン、ナイチンゲール、トラヘルビー、キング、バーズイ・B. ニューマン、ワトソン、ウィーデンバック、ペンダー等 13. ~15. まとめ: 看護理論を実践に活用する上での意義と課題	講義、討議、発表	Marriner-Toney & Alligood (都留伸子監訳) (2004). 看護理論家とその業績. 医学書院. Torres (1994). 看護理論と看護過程. 医学書院.

表2 アメリカの修士課程の理論コース

University		course 1	course 2
JOHNS HOPKINS UNIVERSITY	NR 110.500 Philosophical, Theoretical, and Ethical Basis for Nursing (3 credits)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Explore the conceptual, theoretical, and ethical bases of nursing</li> <li>Analyze selected conceptual models and frameworks of nursing and ethics with emphasis on implications for nursing practice</li> <li>Provide students with frameworks, concepts, and personal and professional exercises for approaching nursing practice issues</li> <li>Enhance the students' understanding of theoretical, conceptual and ethical issues in nursing and in health care</li> </ul>	
UNIVERSITY OF CALIFORNIA SAN FRANCISCO	262A Advanced Scholarship in Research I (2 credits)	The elements of research methods, and design that are essential to the translation of knowledge into clinical practice, administration/leadership, and health policy	262B Advanced Scholarship in Research II (2 credits) <ul style="list-style-type: none"> <li>Expands and integrates the research methods content covered in N262A.</li> <li>The critical evaluation of research literature as the foundation for evidence-based practice and research</li> <li>Emphasis is on evaluating the strength of each single study and of a body of research studies.</li> </ul>
UNIVERSITY OF PITTSBURGH AT PITTSBURGH	NUR 2000 - Research for Evidence Based Practice 1 (2 credits)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Integrate theory, research, and clinical expertise in the development of evidence-based nursing practice</li> <li>Critically appraise published studies to evaluate their quality and applicability to clinical practice.</li> <li>Gain an understanding of the research process, the critical appraisal of published research studies that use a variety of research designs, and the role of research in evidence-based practice.</li> </ul>	NUR 2007 - Research for Evidence Based Practice 2 (2 credits) <ul style="list-style-type: none"> <li>Develop an evidence-based protocol to address an answerable clinical question</li> <li>Learn how to write an evidence-based question, conduct an exhaustive review of literature on a clinical topic, integrate critically appraised research studies, develop an evidence-based protocol, and propose a method to implement and evaluate the protocol</li> <li>Learn to critically appraise published clinical practice guidelines</li> <li>Develop an evidence-based document that transforms empirically developed information for use in clinical practice</li> </ul>
UNIVERSITY OF WASHINGTON	NMETH 535 Nursing Inquiry to Support Evidence-Based Practice (5 credits)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Understand and apply conceptual, ethical, and practical aspects of quantitative and qualitative research methods by design, sampling, data collection, measurement, and analysis, as a basis for evaluating and generating evidence for nursing practice</li> <li>Develops skills in data management and statistical analysis to utilize in practice-based inquiry</li> </ul> Theory courses offered in each specialty	
NEW YORK UNIVERSITY	N532 The Theoretical Base for Advanced Nursing Practice (3 credits)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Critically analyse theory and its use for advanced nursing practice</li> <li>Examine the inter-relationship between theory, practice and research along with the nature of nursing's scientific body of knowledge</li> <li>Analyse to design theory for practice and to formulate potential research questions.</li> </ul>	
UNIVERSITY OF CALIFORNIA LOS ANGELES	Nursing 204 Research Design and Critique (4 units)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Complex research designs and analysis of multiple variables, and research utilization</li> <li>Emphasis on techniques for control of variables, data analysis, and interpretation of results.</li> <li>Analysis in depth of interrelationship of theoretical frameworks, design, sample selection, data collection instruments, and data analysis techniques.</li> <li>Content discussed in terms of clinical nursing research problems and how these apply to clinical settings.</li> </ul>	
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT CHICAGO	NURS 526 Nursing Inquiry I (2 credits)	Examine interrelationships among theory, research and practice, as integral components of evidence-based practice, emphasizing concepts, theory analysis, and problem identification.	NURS 527 Nursing Inquiry II (2 credits) <p>Examine interrelationships among theory, practice and research as integral components of evidence-based practice, emphasizing research methods and ethical issues.</p>
UNIVERSITY OF PENNSYLVANIA	NURS547 - Scientific Inquiry for Evidence-based Practice (1CU)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Acquire knowledge of systematic approaches used by scientists to design and conduct studies</li> <li>Appraise quantitative and qualitative research, and evaluate the scientific merit and clinical significance of research for translation into practice</li> <li>Examine evidence-based guidelines and rate for strength of evidence and expert consensus using evidence grading systems and defined criteria. Students engage in variety of creative learning experiences to facilitate appreciative inquiry, clinical reasoning, and evidence-based practice</li> <li>Quality improvement, comparative effectiveness analyses, information science, and electronic health systems technology demonstrate the capacity for measurement and surveillance of outcomes used to evaluate quality nursing care</li> <li>Explore ethical, legal and health policy implications for research</li> </ul>	NURS637 - Introduction to Research Methods and Design (1CU) <ul style="list-style-type: none"> <li>Examine the relationships among nursing theory, research and practice</li> <li>Acquire research competencies for advanced practice nurses (APNs), including understanding nursing research methods and strategies in order to evaluate research results for applicability to practice and to design projects for evaluating outcomes of practice</li> <li>Evaluate published nursing research studies for scientific merit and clinical feasibility, with a focus on evidence-based practice</li> </ul>
DUKE UNIVERSITY	N303 Health Services Program Planning and Outcomes Analysis (3 credits)	Analyse theory and practice in the design, implementation, and evaluation of health services programs within an integrated health care design, implementation, and evaluation of the outcomes of health services programs within an integrated health care merits, determine priorities, plan and monitor implementation, manage change, evaluate outcomes, and provide planning reports	

表3 アメリカの博士課程の理論コース(1)

University	PhD (Philosophy)	PhD (Theory)	DNP
JOHNS HOPKINS UNIVERSITY	<p>NR.110.800 Philosophical Perspectives in Health (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Provide a comprehensive understanding of the nature of nursing science and the knowledge/literatures of nursing theory and science studies (specifically philosophy of science, sociology of science and history of nursing science)</li> <li>• Examine the history of interaction between nursing theory and philosophy of science, with particular emphasis on the place both have played in the process of legitimating nursing science as an academic research discipline</li> <li>• Exposure to the social structure of scientific disciplines and how that structure affects the nature of nursing knowledge and results in methodological plurality</li> </ul>	<p>NR.110.814 Scientific Perspectives in Nursing (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Synthesize concepts of philosophy, theory, and research used in the development and testing of nursing knowledge.</li> <li>• Critically appraise concept analysis and construction, theory development and the relationships among conceptual frameworks, theories, and empirical referents.</li> <li>• Consider the philosophic assumptions upon which specific theories are based and how the nature of the research problem and theory guides the choice of research method</li> <li>• Explore the process of a critical review and synthesis of nursing and other knowledge in their own area of concentration and in the identification of key concepts and relationships for their own planned research</li> </ul>	<p>NR.210.803 Nursing Inquiry for Evidence-Based Practice (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Identify the relationship between nursing interventions and patient outcomes</li> <li>• Evaluate the conceptualization, definition, theoretical rationale and measurement of nursing interventions and patient outcomes</li> <li>• Discuss common nursing interventions, as well as the need for additional innovative nursing approaches in relation to specific patient outcomes</li> <li>• Analyze classification schemes of nursing interventions and their relationship to cost reimbursement</li> <li>• Critique practice guidelines, databases and funding for outcome research being developed by public and private organizations</li> </ul>
UNIVERSITY OF CALIFORNIA SAN FRANCISCO	<p>229 Philosophy of Nursing Science (3 credits)</p> <p>Contemporary philosophic viewpoints on the nature of nursing science, addressing natural science, integrative science, and human science traditions and scientific integrity</p>	<p>202A Theory Development in Nursing (3 credits)</p> <p>Critical analyses of contemporary strategies for the development of nursing theory building, particularly as they relate to selected nursing phenomena and an in-depth analysis of selected theoretical schools of thought</p>	
UNIVERSITY OF PITTSBURGH AT PITTSBURGH	<p>HPS 1653 Intro to Philosophy of Science (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Provide a broad, introductory survey of current issues in philosophy of science and addresses philosophical problems such as confirmation as well as problems peculiar to individual sciences.</li> </ul>	<p>NUR 3016 Theoretical Foundations for Research (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Focus upon the relationship of theory to research with an emphasis on the role of theory in the design and interpretation of research</li> <li>• Give attention to the evaluation of theory, the utility of theories in research, and the comparison of research strategies from various theoretical perspectives, especially midrange, multidisciplinary theories relevant to clinical research.</li> </ul>	<p>NUR 2007 - Research for Evidence Based Practice 2 (2 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Learn how to write an evidence-based question, conduct an exhaustive review of published literature on a clinical topic, integrate critically appraised research studies, develop an evidence-based protocol, and propose a method to implement and evaluate the protocol</li> <li>• Learn to critically appraise published clinical practice guidelines</li> <li>• Develop an evidence-based document that transforms empirically developed information for use in clinical practice</li> </ul>
UNIVERSITY OF WASHINGTON	<p>NURS 588 Philosophical Basis of Nursing Inquiry (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Learn overview and critical analysis of historical and contemporary views of knowledge development and of science, with particular emphasis on the ways these views influence approaches to nursing inquiry</li> <li>• Analyze the underlying epistemological and ontological assumptions and implications of diverse approaches to knowledge generation in nursing</li> </ul>	<p>NURS 589 Theoretical Perspective in Nursing (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Conduct critical analysis of theory development, including evaluation of relationships among theories, evidence, and explanation</li> <li>• Learn diverse approaches used to appraise historical and contemporary milestones in the development and evaluation of nursing knowledge</li> <li>• Learn process and implications of theory development for nursing research, practice, education, and systems</li> </ul>	<p>NMETH 535 Nursing Inquiry to Support Evidence-Based Practice (5 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Work to understand and apply conceptual, ethical, and practical aspects of quantitative and qualitative research methods by design, sampling, data collection, measurement, and analysis, as a basis for evaluating and generating evidence for nursing practice</li> <li>• Develop skills in data management and statistical analysis to utilize in practice-based inquiry</li> </ul>
NEW YORK UNIVERSITY	<p>NURSE-GN 3350 Philosophical and Theoretical Perspectives of Nursing (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Examine the historical development of the philosophy of science as it relates to the evolution of the discipline of nursing and the development of nursing knowledge, including theory development, and its application to nursing research and practice</li> <li>• Evaluate structure, components, assumptions, limitations, methodologies, and types of reasoning with regard to the development of nursing knowledge.</li> <li>• Discuss the multiple paradigms of nursing and their implication for nursing research</li> <li>• Analyze the interrelationships among philosophy, ethics, theory development, research, and practice as they relate to the discipline of nursing</li> </ul>	<p>NURSE-GN 3353 Knowledge Appraisal and Development (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Learn specific strategies necessary to conduct a scholarly appraisal of the adequacy of a specific body of nursing knowledge including: concept analysis, integrative and systematic reviews</li> <li>• Use concept analysis to examine concepts integral to a specific body of knowledge</li> <li>• Identify and examine propositions, and/or theories from specific areas of nursing science for adequacy</li> <li>• Examine the state of the science in a specific area of knowledge development using integrated review techniques.</li> <li>• Examine generalizability of knowledge in a specific area with attention to methodological and conceptual limitations based on gender, race, age, or ethnic group</li> <li>• Analyze the impact of knowledge on practice and strategies to increase the transfer of knowledge to/from the clinical arena</li> </ul>	<p>NURSE-GN 3819 Integrative Application of Evidence-Based Practice I (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Develop the role of nurse practitioners and nurse-midwives as competent research consumers.</li> <li>• Use an evidence-based practice paradigm to promote acquisition of information literacy and critical appraisal skills that -- combined with consideration of legal-ethical issues, clinical judgment, and patient preferences -- support evidence-based decision making and development of professional writing competencies</li> </ul> <p>NURSE-GN 3820 Integrative Application of Evidence-Based Practice II (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Develop and refine competencies and skills in critical appraisal, interpretation of evidence-based statistics, and analysis of research methodologies</li> <li>• Enhance understanding and proficiency in critical appraisal to guide their approach in evidence-based diagnostic reasoning and decision-making for translation and application to practice</li> <li>• Incorporate clinical expertise, and patient values in conjunction with the best available evidence</li> <li>• Learn to communicate findings to stakeholders will be an important component of the evidence-based process</li> </ul>

表3 アメリカの博士課程の理論コース(2)

University	PhD (Philosophy)	PhD (Theory)	DNP
UNIVERSITY OF MICHIGAN AT ANN ARBOR	<p>NE70 - Philosophy of Science (3 credits)</p> <p>N/A</p>	<p>N821 - Advanced Nursing Theory and Development (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Synthesize knowledge of theory development with strategies for evaluation and testing of theory</li> <li>Critically evaluate, compare, and contrast major theory development paradigms and strategies congruent with the substantive and syntactical structure of nursing</li> <li>Generate a theoretical product at a specific theory level, which is reflective of cultural diversity and public policy, evaluate this product, and design aspects of nursing research for examining the product</li> </ul>	<p>Nursing 810 Scientific Foundations for the Practice Doctorate(3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Conceptualize a nursing problem in their area of interest and frame it within a theoretical model</li> <li>Identify and critique published research as the foundation to address their clinical problem</li> <li>Learn research design to evaluate studies for their utility as a foundation for practice</li> <li>Learn the merits and limitations of quantitative and qualitative research design to address nursing phenomena</li> <li>Evaluate non-experimental, quasi-experimental, and experimental research designs regarding threats to internal and external validity, with particular consideration to levels of evidence and the generalizability and applicability of the data</li> <li>Examine the congruence of research question/hypothesis with research design, data collection techniques, and appropriateness of the data analysis to study hypothesis and design</li> <li>Conduct critical analysis of published research utilizing principles of design, instrumentation, and data analysis as a forum for applying knowledge</li> <li>Identify a clinical problem and formulate a clinical question in an area of interest</li> </ul>
UNIVERSITY OF CALIFORNIA LOS ANGELES	<p>202. Philosophy of Nursing Science (4 units)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Explore concepts of importance related to history of philosophy, history of science, and philosophy of science as context for study of philosophy of nursing science</li> <li>Learn genealogies of thought that underpin assumptions about knowledge and knowledge development in relation to discipline of nursing, and of questions related to methods of inquiry and scientific reasoning.</li> <li>Analyze contemporary schools of thought (modern and postmodern), with emphasis on their philosophical and historical roots in relation to nursing scholarship and nursing science</li> </ul>	<p>Nursing 206. Nursing Theory Development (4 units)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Critically examine theoretical and conceptual thinking in nursing and issues that continue to influence development of nursing knowledge and nursing science</li> <li>Apply analytical and evaluative skills fundamental to development of theory in nursing and integral to use of theory in nursing research</li> </ul> <p>Nursing 210 Nursing Science (4 units)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Explore phenomena of interest to nurse scholars from past to present and future in relation to proposed domains of nursing (person, environment, health, and nursing)</li> <li>Investigate state of science in nursing, with special focus on health service, biological, vulnerable populations, and biobehavioral nursing research</li> <li>Integrate and synthesize current and historical scholarly findings of particular phenomena in literature to identify meaningful gaps in knowledge and directions for future research</li> </ul>	
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT CHICAGO	<p>NURS 570 Philosophy of Science for Health Research (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Explore the ontological and epistemological underpinnings of science</li> <li>Understand the strengths and limitations of the Western scientific enterprise</li> <li>Learn the following topics: science vs. pseudoscience, explanation, prediction, underdetermination, realism, and objectivity. Discuss empirical traditions as well as phenomenology and associated schools</li> </ul>	<p>NURS 571 Theory and Theory Development for Nursing Research(3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Analyze historical and contemporary social, educational, scientific, and professional influences on the development of theoretical knowledge in nursing</li> <li>Review and critically evaluate various methods of theory development: selected biological, behavioral, and health service theories that form the basis of nursing science</li> <li>Gain skills needed for theory analysis and theory development</li> </ul>	<p>NURS 509 Advanced Nursing Leadership Concepts (3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Acquire leadership in direct care and systems-focused advanced nursing practice roles</li> <li>Focus on synthesis of theoretical leadership concepts with personal/professional values and working with multiple disciplines and multiple constituencies</li> </ul>
UNIVERSITY OF PENNSYLVANIA	<p>NURS 750 Inquiry and Nursing (1CU)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Explore the intellectual foundations of scholarly disciplines in general and the discipline of nursing in particular</li> <li>Learn the process of knowledge development, with particular emphasis on historical, philosophical, positivist, and gendered and phenomenological ways of knowing</li> <li>Develop particular intellectual approach to disciplinary inquiry and on formulating ideas for publications and presentations</li> </ul>	<p>NURS 753 Evolving Nursing Science (1CU)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Consider contemporary nursing research as it pertains to the current state of the art and directions for future study</li> <li>Learn advanced analysis of methodology, assumptions, and theoretical structures that underpin the work</li> </ul>	
DUKE UNIVERSITY	<p>NURSING 601. Philosophy of Science &amp; Theory Development(3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Learn the purposes of science, scientific process, and knowledge development as debated in current literature</li> <li>Debate arising from philosophy and the history of science and nursing inform discussion about the nature of science and nursing's past, present and future directions in theory and knowledge development</li> <li>Develop skills in concept and theory analysis related to trajectories of chronic illness and care systems</li> <li>Apply knowledge gained to placing their area of scientific focus into a conceptual framework</li> </ul>		<p>400. Organizational Theory for Health Care Delivery Systems(3 credits)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Focus on organizational behavior theory and research as the foundation for managerial and leadership interventions in health care systems</li> <li>Learn how patient care system behaviors, structures, processes, and outcomes are affected by the actions of health system leaders</li> </ul>

based Practice)〈倫理と法的課題〉〈管理／リーダーシップと政策提言〉の5つの内容がみられた。8校はEBPや研究の批判的評価を中心としており、研究理解を通して理論と実践の関連を学ぶ科目である。Johns Hopkins Universityは理論的な知識基盤を中心とした科目を提供している。また、共通の理論の科目がない1校は、それぞれの分野に特化した理論の科目を設定していた。

#### 4) 授業内容と教育方法 (日本)

10校とも理論の概要や基礎に、複数の看護理論家や看護理論を取り上げる内容としている。理論の概要や基礎として、理論や概念の定義から入り、理論の種類、概念や理論の研究における意義、概念開発や分析、理論分析の方法とクリティークといった科学的観点によって展開していく授業と、学生自身の看護観や実践現場や研究への適応を考える構成となっている授業がある。理論家としては、ナイチンゲール、ペプロウ、ロジャーズ、ロイ、オレム、M. ニューマン、ベナー、ヘンダーソン、アブデラ、トラベルビー、キング、パースィー、B. ニューマン、ワトソン、ウイーデンバック、ベンダー、レイニンガー、ローパー・ローニー・ティアニー、薄井が挙げられている。それらの理論家や理論について講義、討論を通し、学生が個人・グループでプレゼンテーションをする形式をとっている。

#### 5) 教科書 (日本)

Marriner-Tomey & Alligoodの都留による訳書『看護理論家とその業績』<sup>11)</sup>を使用している大学院が10校中7校であった。他にコルカバのコンフォート理論<sup>12)</sup>や、概念分析で著名であるWalker & Avantの中木らによる訳書<sup>13)</sup>、Torresの『看護理論と看護過程』の訳書<sup>14)</sup>が挙げられる。日本人著者による書籍は、黒田<sup>15)</sup>、松本、小笠原、久米<sup>16)</sup>、池上<sup>17)</sup>が挙げられている。英文書籍として、Chinn & Kramer<sup>18)</sup>、Meleis<sup>19)</sup>、Rodgers and Knafel<sup>20)</sup>が挙げられる。

## 2. 博士課程の理論科目 (表3)

### 1) 科目名

日本：日本の大学院では、博士課程のコースワークを設定しているところは限られている。博士課程の共通科目(必修)としての理論看護は聖路加国際大学の「理論看護学」のみであった。北里大学は、理論のコースを専攻ごとに設けていてシラバスを公開している。その他の博士課程の理論コースのシラバスは公開されていなかった。

アメリカ(PhD)：PhDコースでは、共通の必修科目として哲学と理論を2つの科目で提供している大学院が最も多く、9校ある。例えば、University of California San Franciscoでは、哲学的な背景と看護科学とのつながりを学ぶ科目と、理論構築について学ぶ科目を2つに

分けて提供している。New York Universityでは、哲学や理論的背景を学ぶ科目と、それを使用して概念分析やシステムティックレビューなどの応用を行う科目に分けている。University of California Los Angelesでは上記のような哲学と理論構築の2科目に加え、“Nursing Science”という科目で看護の理論的構造と最新科学との統合を図っている。Duke Universityだけが、哲学と理論構築を統合して1つの科目を提供している。

アメリカ(DNP)：DNPコースは、2014年2月の調査時には、10校中7校がウェブサイト上にコース情報を載せていた。うち5校はEvidence-based Practiceのための理論科目、例えばUniversity of Michigan at Ann Arborでは、“Scientific Foundations for the Practice Doctorate”という科目を提供している。

### 2) 選択・必修の別と単位数

日本：日本の大学院で見られた共通科目の理論看護も、それぞれの選択科目で提供されている理論に関する科目も全て2単位であった。

アメリカ(PhD)：PhDコースでは、哲学や理論はコアコースという位置づけであるため、必修である。多くが1科目3creditsを2科目提供しているため、6credits分であるが、University of California Los Angelesは4unitsとしている。unitの数は、1unitで予習、復習を含め週3時間の学習をする計算である。また、Nursing Scienceの科目も含め、3科目12unitsである。

アメリカ(DNP)：DNPコースを開講している8校のうち6校が、高度実践家を育成することを目的としたコースとして、必修のEvidence-based Practiceのための理論科目を1科目(2~3credits)提供している。University of Washingtonは、“Nursing Inquiry for Evidence-Based Practice”という科目を5creditsで提供している。New York Universityは3creditsの科目を2つ提供している。

### 3) 授業概要および目標

日本：調査対象10校のうち、唯一共通の科目として理論看護学を提供している聖路加国際大学では、「科学がどのように哲学・知を形成してきたか、そして、看護学構築にとって理論・概念形成の重要性を理解し、自らの関心を持つ看護領域の理論・概念を開発・探究する力を養う」という授業概要を掲げている。

アメリカ(PhD)①哲学：調査対象すべての10の大学院で哲学のコースが提供されていたが、1つは内容が公開されていなかった。9つの大学院で提供されている哲学のコース内容の中には、大きく〈西洋科学の歴史と哲学〉〈看護科学の歴史と哲学〉〈認識学・存在学〉〈知識構築と推論〉の4つが含まれる。そもそも科学とは、知るとは、という問いから、看護科学の誕生と看護科学における知識の構築を、理論や方法論を学ぶ前に学習する。

アメリカ(PhD)②理論：調査対象すべての10の大学



院で理論のコースが提供されており、内容の表現も多岐に渡っていた。代表的な内容として、〈理論に対する歴史的、社会的影響〉〈理論と研究の知識の統合〉〈概念分析と概念構築〉〈システムティック文献レビュー〉〈理論分析、批判的評価〉〈理論の開発と実証〉〈臨床・看護現象への理論の応用と限界〉があった。学際的な理論を取り上げている大学院が複数あった。

アメリカ (DNP) :10校中7校で開講している DNP のコースでは、理論の科目内容も実践に特化したもの、DNP の目的であるヘルスシステムにおけるチェンジエージェントになること (変革を起こすこと) とリーダーシップに焦点を当てている科目が目立った。以下の5つの内容が抽出された。〈研究を使用するエビデンスに基づいた実践家としての役割〉〈看護実践のための研究法の理解と批判的評価〉〈実践ガイドラインの作成と評価〉〈他職種協働とリーダーシップ〉〈ヘルスシステムを変革するための理論と研究〉。

#### 4) 授業内容と教育方法 (日本)

セミナー、院生によるプレゼンテーションによって授業が進められ、簡易的にシステムティック文献レビュー、概念分析を行う。

#### 5) 教科書 (日本)

共通科目として設定している聖路加国際大学では、Chinn & Kramer<sup>18)</sup> と Rodgers, & Knafel<sup>20)</sup> を使用している。

## V. 考察

### 1. 日米間の理論基盤の教育構造の違い

日本の大学院では、看護理論の基盤となる看護の歴史と変遷、理論構造の理解やクリティークの方法、そして実践への応用といった内容から修士課程が始まり、先人の看護理論について学びながら、研究活動に入っていく。しかしながら、必ずしも看護理論が必修となっていないことがある。アメリカの修士課程においても、概念分析や理論分析、研究法と批判的評価、臨床への応用が含まれているが、より役割獲得と実践に重きを置かれている修士課程であるため、代表的な看護理論を学ぶというよりも、臨床における実際的な問題に応えるための理論や Evidence-based Practice, 倫理, 法律, 管理, リーダーシップ, 政策にまで内容が及んでいる。

博士課程 (PhD) のコースにおいては、アメリカでは必ず哲学から入るのが特徴的である。ものごとの本質を問う西洋哲学の変遷と、科学そのものの始まりと変遷、認識学・存在学、知識の構築など、セメスターを通して哲学、科学的なものの考え方に浸り、クリティークやディスカッションで学んでいく。シラバスを公開していた日本の博士課程でも哲学や科学、知の形成といっ

た内容は押さえられているが、かける時間数は相対的に少ない。また、多くのシラバスを公開していない博士課程では、理論を学ぶコースワークが提供されていないことも考えられ、科学的なものの考え方については、指導教員とのやり取りや大学院生同士の勉強会、もしくは個人の努力にゆだねられていることが考えられる。

現在アメリカで大きく発展している DNP のコースは、「ヘルスシステムのチェンジエージェント」という役割に沿った能力を育てるように、理論構築というよりも、実践や変革への理論の活用といった応用が焦点となっている。

### 2. 日米の科学の発達の違いと看護学

このような課程の構造の違いがどうして起こっているのかを理解するには、科学のそもそもの成り立ちと発展が異なることを考える必要がある。西洋諸国の科学は、コペルニクスやガリレオなど、真理を追究するために神学、哲学、占星術、数学などを統合的に研究した「哲学者」が礎となり、19世紀にヨーロッパで「自然科学」に特化した“Science”という分野を探求する人が Scientist (科学者) と呼ばれたのが発端で、閉じられた学会の中でのみ共有される「知識」は、農耕、疫学、医療など社会の要請に応える「技術」とは分けられていた<sup>21)</sup>。欧米で科学が技術に応用されるようになった大きな転機は第二次世界大戦の核開発であり、科学と技術の融合が、研究者の意図とは必ずしも一致しないところで人々に大きなリスクを与える経験をした。日本では、明治維新後に急速に西洋から輸入した学問の中でも、欧米からの圧力も相まって、繁殖増強にすぐ役立つ医学と工学が優遇され、「知識」と「技術」の隔たりが少なかった<sup>21)</sup>。

西洋社会において、Doctor of Philosophy (PhD) を取得するという事は、統合的探求ができ、一般社会から隔離された学識を持つ最高学位を受けるという認識がある。現在でも、実践的な学位 (看護であれば DNP) と、PhD が区別されているのも、単に「研究」と「実践」という役割分担のみならず、「知識」を創造する PhD と、「知識」の消費者として実践の場でエビデンスに基づいた変革をもたらす DNP には、明確な立場の違いがある。本調査で示した理論コースの位置づけも、哲学、理論を大きく位置づける PhD と、変革者としての役割獲得のための DNP の教育内容の違いが明確であった。

日本の場合、看護学の大学院教育がスタートしてから約30年、上級実践コースも拡大しつつあるが、これまでの大学院教育、特に博士課程の教育の根本は研究者育成である。しかしながら、哲学や科学、理論構築を深く理解し、知を創造するための基盤を作る科目として、看護理論教育を重点的に位置づけているのは限られた大学院のみである。大学院生による研究の数は増えており、博

士号の取得者も増えているものの、専門領域の分化が進み、学問が同じでも専門領域外のことは不得手という状況も見られている。村上<sup>22)</sup>は、そうした学問分化の傾向をコンパートメント化という言葉を用いて危惧している。寝台列車の小部屋をコンパートメントと呼ぶが、そのような小さな分野の中でだけコミュニケーションを取ること慣れてしまうと、他分野や他学問、ひいては社会への説明ができない、または社会的倫理観に欠けた科学者になってしまうのではという懸念がある。

看護は実践の科学であり、医学的な自然科学の要素を内包しつつも、人間科学、社会科学の基盤を持つ<sup>2)</sup>。最新の治療法を探すことが必ずしも重点ではなく、よりこの患者、市民にとって必要なケアを追求していく。それには人間理解や死生観などの、哲学的な思考が求められる。そうした学問性から、より社会的倫理観や多様な価値観への理解が求められ、ものごとの本質を問い、より本質に近い概念構造を考える哲学や理論の理解は不可欠である。

### 3. 看護理論の動向と、これからの看護系大学院における理論教育の方向性

看護理論は、その時々時代のニーズに沿って発展してきた<sup>4)</sup>。1950年代には、医師との違いを示す必要性から、看護の独自性や本質を表す理論が登場し、アメリカでの看護学が大学院教育に移行し助成金を受けつつ開花する60年代には患者―看護師関係、アメリカ社会にパーソナルコンピューターが広がる70年代にはシステム論、80年代にはケアリング論が台頭してくる<sup>4)</sup>。ケアリングが充実してくる時代は、代表的疾病が慢性疾患へ移行する時代とも重なり、看護が社会からの要請に応える活躍の場が増えてきた。また、大学院教育が進み、看護研究が台頭するに従い、より実証への応用がしやすい中範囲理論、小範囲理論が進んできた。

現在の日本の看護では、看護独自の発展のみならず、チーム医療の担い手として、他職種連携の可能である看護師が求められ、上級実践家の育成が進められている<sup>23)</sup>。看護師は患者との関係性の中で意思決定を支え、保健システムにおいては周辺専門家と語り合い、合意点を見つけられる広い視野を持ち、変革を起こせる専門家への役割移行を求められている。こうした中で、看護学の見ているもの、看護学がヘルスケアシステムに貢献できることを、学問大系として固めて行く必要がある。

個々の研究者が、自分の専門領域に終始せず、学問全体の動向を踏まえた上で、自らも変化を持ちながらその動向に寄与し、看護学全体で社会に貢献していくという姿勢が求められるのではないだろうか。既にそうしてきた偉大な先人の軌跡を学び、哲学や包括的な思考による学問大系の構築力、また社会への説明力の育成はこれか

らの課題である。

これからの研究者が、自分が看護学大系の一部を担い、社会全体に看護学の知見を発信する意識を持つには、看護の知を理論に基づいて創造するだけの一定の学識レベルを持つ必要がある。様々な世代、看護学以外からの看護学博士課程進学も迎える中で、多様性のある大学院生に看護理論に関する一定の学識レベルを求めるのであれば、アメリカと日本の一部で行っているような博士課程の共通必修科目が今後更に必要になってくるだろう。科学の発達、看護学の現状、また大学院の規定の異なるアメリカと同じ科目を提供することは難しいが、看護研究者全体が看護の理論体系化と、社会への発信ができるような博士課程における理論科目の充実は必須である。本調査で示す日米の動向から、各大学のミッションに合わせ、理論科目の発展の方向性が得られることを願う。

## VI. 調査の限界

本研究は、大学ウェブサイトに掲載のない情報は含まない限定的な調査である。ウェブサイト上の公開情報は更新されていくため、本調査を再現することは難しく、再現する場合にはまた新たな選定、分析が必要である。また、対象に含まれなかった大学院に結果が応用できるとは限らない。また、アメリカの大学院はDNPへの移行に関してカリキュラムの再編成をしており、近く科目が作り変えられる可能性が高い。高度実践家教育を進めている日本の看護への示唆を受けるためにも、今後もアメリカの看護大学院教育の動向を追跡する必要がある。

## 謝辞

本調査を実施し、執筆するにあたり、たくさんの助言を下さった堀内成子先生に深く感謝申し上げます。

なお、アメリカの看護教育に関しては、田代順子先生の「高度実践看護師の臨床判断力強化支援のためのウェブアシスト学習プログラム開発・評価（2012～2014年度科学研究費基盤研究（B）」でのイリノイ大学、ラッシュ大学の視察に同行させて頂いた中で多くの学びを得ました。心よりお礼申し上げます。

## 参考文献

- 1) 日本看護系大学協議会. (2015). 平成27年度会員校. Retrieved from : <http://www.janpu.or.jp/campaign/file/glist.pdf> [2015/10/23]
- 2) 中山洋子. (2003). 看護研究と知の体系化：看護系図書館の果たす役割. 看護と情報, 10, 66 - 71.
- 3) Rodgers, B., L. (2004). Developing nursing knowledge : Philosophical traditions and influences, 6 - 8. Philadelphia, PA : Lippincott Williams & Wilkins.

- 4) 城ヶ端初子, 樋口京子. (2007). 看護理論の変遷と現状および展望. 大阪市立大学看護学雑誌, 3, 1-11.
- 5) 中山洋子. (2004). 看護の“知”の水脈を探る. 聖路加看護学会誌, 8 (1), 44-49.
- 6) Holzemer, W. (2005). Quality in graduate nursing education. Nursing education perspective, 26 (4), 236-243.
- 7) 森山美知子. (2005). 看護学における専門職大学院の展望. 広島大学保健学ジャーナル, 4 (2), 90-93.
- 8) American University. (2014). Graduate Studies : Rules & Regulations. Retrieved from : <http://www.american.edu/provost/grad/grad-rules-and-regulations.cfm>. [2014/4/25]
- 9) American Association of Colleges of Nursing. (2011). The Essentials of Master's Education in Nursing. Retrieved from : <http://www.aacn.nche.edu/education-resources/MastersEssentials11.pdf>. [2014/4/25]
- 10) American Association of Colleges of Nursing. (2004). AACN Position Statement on the Practice Doctorate in Nursing. Retrieved from : <http://www.aacn.nche.edu/publications/position/DNPposition-statement.pdf>. [2014/4/25]
- 11) Marriner-Tomey, A., Alligood M. R., 都留伸子監訳. (2004). 看護理論家とその業績. 医学書院.
- 12) Kolcaba, L., 太田喜久子監訳. (2008). コルカバコンフォート理論. 医学書院.
- 13) Walker, L. O., Avant, K. C. (2005). / 中木高夫・川崎修一. (2008). 看護における理論構築の方法. 医学書院.
- 14) Torres, G., 横尾京子ら監訳. (1994). 看護理論と看護過程. 医学書院.
- 15) 黒田裕子監修. (2008). やさしく学ぶ看護理論 (改訂3版). 日総研.
- 16) 松本光子, 小笠原知枝, 久米弥寿子. (2009). 看護理論 理論と実践のリンケージ看護研究の成果に基づく理論を実践しよう. ヌーベルヒロカワ.
- 17) 池川清子. (1990). 看護一生きられる世界の実践知. ゆみる出版.
- 18) Chinn, P. L. & Kramer, M. K. (2011). Integrated Theory and Knowledge Development in Nursing (8<sup>th</sup> ed.). St. Louis, MO : Elsevier.
- 19) Meleis, A. I. (2007). Theoretical nursing : development & progress (Fourth Ed.). Philadelphia : Lippincott Williams & Wilkins.
- 20) Rodgers, B. L., Knafl, K. A. (2000). Concept development in nursing : Foundations, techniques, and applications (2<sup>nd</sup> ed.). Philadelphia : W.B. SAUNDERS CO.
- 21) 村上陽一郎. (2010). 人間にとって科学とは何か. 新潮社.
- 22) 村上陽一郎. (2011). あらためて学問のすすめ. 三松堂.
- 23) 厚生労働省. (2010). チーム医療の推進について (チーム医療の推進に関する検討会 報告書). 厚生労働省.